

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 鈴木正男  
 幹事 釜谷健一  
 会報委員長 松島孝彰

No. 18

### 真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

### Act with Integrity Serve with Love Work for Peace

1995~96年度 RI会長 ハーバート・G・ブラウン

#### きょうの例会

第641回 平成7年11月21日(火)

講演 “今年のプロ野球界”  
 東海ラジオ アナウンサー  
 犬飼 俊久氏 (紹介 宮尾君)

#### 先週の記録

第640回 平成7年11月14日(火)曇

#### ◇ “我等の生業”

#### ◇ 出席報告

会員 69(68)名 出席 54名  
 出席率 79.41%  
 前々回 10月31日(修正出席率) 100%

#### ◇ ビジター紹介 2名

#### ◇ ニコボックス

吉田 玄君 新入です。よろしくお願ひ致します。

池田 隆君 大きい声を出そう!!

釜谷 健一君 吉田玄君を紹介させて頂きま

す。小山 雅弘君 吉田敬岳さんゴルフ会欠席し

ます。ごめんなさい。三好 親君 地区大会、とうとう最後まで居

ました。太田 茂君 麻雀優勝有難う。

鈴木 正男君 ガバナー公式訪問行事を滞りなく終えることができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

鈴木 理之君 佐久間君、三好君お世話になりました。

和田 正敏君 ローターバッジを忘れた者がロータリー財団について卓話します。

山本 眞輔君 ホームクラブ御無沙汰しました。末娘が日展日本画に入選しました。

足立 一成君、秋山 茂則君、浅井 誠寿君、今西 功一君、伊豫田博明君、河村 政孝君、

小杉 啓彰君、久野 峯一君、黒野 貞夫君、松居 敬二君、三輪 康君、水野 民也君、永井 正義君、中根 三郎君、中山 信夫君、成田 良治君、西野 英樹君、西尾 正巳君、大口 弘和君、鷺谷 龍男君、佐久間良治君、笹野 義春君、杉山 貞男君、上野 保君、魚津 常義君、渡辺 辰夫君、吉田 敬岳君、吉田 節美君 ガバナー訪問が済み、地区大会も終わりました。皆様お疲れ様でした。竹内 眞三君、鷺野 義明君 林君、過日の広報委員会では色々とお世話になり有難うございました。

青山 敏郎君 夫人誕生日祝い。

木全 昭二君 結婚記念日祝い。

#### ◇ 釜谷幹事報告

1. 次回例会終了後、指名委員会を開催致しますので指名委員会の方はお残り下さい。

#### ◇ ゴルフ会吉田(敬)幹事よりお知らせ

気象庁の長期予報で今年の冬は大変寒くなるとの事でしたので、12~2月までのゴルフ会は中止とさせて頂きます。

尚、3月は恒例の5RC合同ゴルフ会で4月には予定通り石野コースの方へ参りますので、皆様奮ってご参加下さい。

#### ◇ 新入会員紹介



氏名 吉田 玄  
 生年月日 昭和27年1月6日  
 事業所 宗教法人 城山八幡宮  
 千種区城山町2-88  
 TEL 751-0788 FAX 751-0335  
 地位 宮司  
 自宅 千種区城山町2-90-2



ロータリーミーティングでは「これからの会員増強」という事でパネルディスカッションがあり、コーディネータに地区幹事の神野さん、アドバイザーとして石川ガバナー、蜂谷パストガバナー、地区会員増強委員長の飯田さんがみえ、パネラーとして数名のロータリアンがおみえになってました。ロータリーの会合としては珍しく、パネラーの中に、私よりやや年配といった感じの女性会員が2名いらっしゃいました。

「何故、今会員増強か」という事で、アメリカでは現在ロータリアンが減少しつつあり、唯一の例外として、韓国が10%のびている。ブラウン会長が1クラブ3名の会員増強が必要であると言っておられ、量か質かの問題はあるが、数は力となり、増強が必要である。そして、会員増強の2つの方法として、①新入会員を増やす。②新クラブを設立する。いわゆるこれは、会員増強とクラブの拡大の問題となり、拡大の3つの方法として、①キーマンがでてクラブを設立する。②キーマンがでてクラブを設立し、軌道に乗ったら元のクラブへ戻る。③クラブの中間(ロータリー歴)の20名程がでて、新クラブを設立する、など大筋ではありますが、以上の様な事が討議されました。まだ色々ありますが、時間の都合上、第二日目にバトンタッチ致します。

☆二村 聰君

1995年度、96年度、国際ロータリー第2760地区、地区大会に出席させていただいた事につきまして、御報告をさせていただきます。

好天に恵まれた11月12日、東海市市民体育館をメイン会場に行なわれ、9時より本会議登録受付が開始されました。登録の受付は、極めて合理的で簡単な手続きでなされ、受付時の混乱はなく、スムーズに行なわれました。

9時57分、R.I会長代理、加美山節御夫妻を登録者全員の拍手でお迎えした後、10時石川ガバナーの点鐘により本会議が開催されました。

R.I会長代理、加美山節御夫妻の紹介、物故会員追悼、出席クラブ紹介等の後、主催者あいさつとして、石川ガバナーの講話があり、本大会における「簡素であれ」ということの意味、又、本年度のテーマである「真心の行動」「慈愛の奉仕」「平和に挺身」についての話があり、とりわけ会員増強については強い要請がなされました。

又、R.I会長メッセージ並びに現況報告として、R.I会長代理より各国の現況の話がありましたが、ここでもやはり、会員増強が主な話でありました。

その後、数々の報告、また表彰の後、八項

目からなる大会決議が採択されました。

午後に入り、青少年奉仕活動の紹介があり、本大会のメインでもある、石原慎太郎氏の講演が行なわれました。「世界の中の日本」という演題でありましたが、話は多岐にわたり、最近の政治状況等を交えた、非常に興味深いものでした。

16時30分、点鐘により閉会したわけでありませんが、私にとっては、初めての地区大会でありましたが「簡素だが、さわやかな大会」主旨が、充分いかされた大会であったと思います。

良い経験となりました。

以上、簡単ですが、報告させていただきます。

#### ◇ロータリーワールドより

##### ロータリー財団月間

11月はロータリー財団月間です。みなさんのロータリークラブでも、国際親善奨学生、研究グループ交換、同額補助金、平和プログラムなどロータリー財団のプログラムについて会員を啓もうする、特別紹介プログラムを実施してください。

##### カルガリーへどうぞ

1996年6月23日から26日までカナダ・アルバータ州カルガリーで開かれるRI国際大会にぜひ参加されるよう、ブラウン会長はロータリアンやご家族に呼びかけておられます。早く参加登録をされますと登録料が割引になるだけでなく、良いホテルを選べます。

#### 麻雀会

(於:松楓閣 11/7(火))

RANK	NAME	MARK
優勝	太田 茂	+44,800
2位	秋山 茂則	+29,200
3位	今西 功一	+17,200
B B	竹内 眞三	-29,100

#### ◇例会変更のお知らせ

あまRC	11/27(月)夜間例会の為、名鉄グランドホテルにて18時より
名古屋和合RC	12/6(水)年末会員家族懇親会の為、ホテルナゴヤキャッスルにて
名古屋中RC	12/11(月)夫妻忘年会の為、名古屋観光ホテルにて
名古屋栄RC	12/11(月)12:30より

#### ◇次回例会(11月28日)

##### 優良職員表彰

講話 千種警察署 警部補 荻原 信彦氏  
名古屋拘置所 副看守長 田中 信彦氏

## 健全な家庭を築く要素を培う

家庭の安定性を強化するプロジェクトの開発を、会員に動機付ける方法のひとつとして、以下の項目を、ロータリー・クラブ会報に掲載することができます。

健全な家庭は、コミュニケーションを大切にします。お互いに話し合い、気持ちを表現し、批判的態度を避ける雰囲気や家庭内に作り上げることが、家庭内のストレスや誤解を克服するための主要な要素です。子供達が、家庭内での意思決定に参加することができれば、指導者としての技術を、早くから身に付けることができます。最も重要なのは、子供も親も、同様に、家庭生活の中で、有意義な役割と家族への帰属感を持つことが必要であるという点です。

健全な家庭は、一緒に過ごす時間を持ちます。一緒に時を過ごすことは、家族のメンバーが、お互いの価値を認めるのを助けます。一緒に食事をしたり、礼拝に参列したり、宗教的、社会的活動や、学校での活動へ参加したりするなど、一緒に過ごす時間を作るように特に努力することによって、共通の経験と価値観を築き上げて行くことができます。

健全な家庭は、尊敬と規律の念を培います。各自の行動に明確で納得の行く裏付けを与えることは、愛の表現のひとつです。なぜなら、それは、自制心という必要不可欠な美徳を植え付けるからです。理想的には、子供達が家庭内でのきまりを弁え、親達は、それを守る義務があることを徹底させることです。けれども、厳しすぎる懲罰は、全く逆効果で、怒りと悲痛をもたらすだけに終わります。

健全な家庭には、虐待は存在しません。慈愛、尊敬、思いやりが、家庭の調和にとって必要不可欠な要素です。ロータリー・クラブは、法廷や社会的行動の分野の専門家と協力しつつ、家庭内で虐待や暴力へと発展する可能性のある状況を回避するのを助けること

ができます。配偶者虐待や虐待児の被害者は、私達の助けを必要としており、加害者と同様、回復の過程は、長期にわたるリハビリテーションを必要とします。

健全な家庭は、争いを解決します。脆い家族の絆を強化することは、意見の相違を平和的に解決し、絶え間のない争いによって形成される破壊的な雰囲気を回避することになります。自分が間違っていた時には謝り、家族の欠点を許容し、異なった意見をも受容し、相手を励ますことは、家庭内の平和の土台を築くこととなり、それが、究極的には、社会の平和をもたらすことになります。

健全な家庭は、薬物とアルコールを濫用しません。疑いや不安を解消する方法として薬物やアルコールを用いることを避けることによって、子供達に対して模範を示さなければなりません。若者達に薬物の試験的使用を避けさせるには、健全な活動と教育が伴った強い家族の絆が必要です。初めは無害な行為と見えることが、中毒へと発展し、自分自身と家族にとって悲劇を生み出すということを、若者達に自覚させることが非常に重要です。

健全な家庭は、寛容を実践します。世界の中であろうと、家庭の中であろうと、乱用された力が他者に意思を強制するとき、危険な状況が生まれます。他人の意見に敬意を払い、人々の中に善意を認め、人々の多様性を認識し、それぞれの相違点を維持しながらもお互いに寛容な態度をとるという能力が、より良い家庭、より良い世界を形成して行くのです。

健全な家庭は、思いやりを奨励します。子供達は、幼少のころから、思いやりの行為が、他人と自分の双方に喜びをもたらすことを習うべきです。子供達に感謝の気持ち表現したり、心からの褒め言葉を与える親達は、子供達に、思いやりと感謝の念を植え付けているのです。